



研修風景

院内研修

平成 30 年
7 月 18 日～19 日

特集

医療安全・感染防止研修実施しました

年 2 回当院で行っている職員全員参加の研修を 7 月 18 日～19 日の 2 日間に渡り、実施しました。参加率は、87.4%と高い出席率を毎回キープしています。

医療安全研修 「地震・水害から考える」

先日、大阪北部地震、西日本豪雨災害があり、多くの死傷者や避難者を出す不幸な災害に見舞われました。この鶴見区周辺を過去の災害等から考えていくことでのような被害が想定されるか考えていきました。当院周辺の避難場所の確認、公共機関との連携、災害発生時の病院内の初期対応の方法を確認しました。

災害は、前触れなくやってきます。日頃からどれだけ備えておくかが大切です。有事には当院も地域の皆様のお役に立てるよう準備していきたいと思ひます。

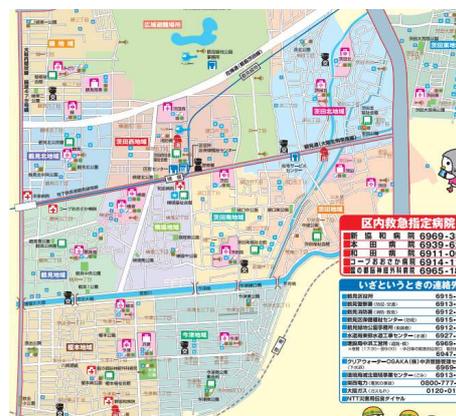
感染防止対策研修 「職員の結核予防対策」

「結核」は、過去の病気ではなく、今まさに日本で増加している病気です。和田病院の職員もしばしば遭遇します。結核菌は、感染力が非常に高く、簡単には死滅しません。また菌は見えなからこそ、マスク・手袋の着用、手指衛生だけでなく、入院時の種々の検査を確実にすることなど、日頃の業務の中での予防対策が大切です。

喀痰（かたん）検査は、結核を確定診断するために最も有効かつ唯一の方法です。結果が出るのに 3～6 週間かかるものもあります。入院初回は検査が多いですが、ご協力ください。



講師：高野看護師長



【鶴見区防災マップ】

鶴見区防災マップは、鶴見区役所ホームページか鶴見区役所にて配布しております。ご自宅の避難場所等、日頃よりご確認ください。